

産業医科大学と開発した特許アルゴリズムを搭載

現場の6大リスクを管理・e-SIM搭載

# MITSUFUJI 03



※特許 7175473

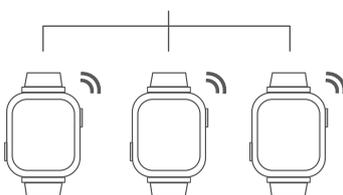
猛暑環境下で働く現場のニーズに応える充実の機能と一人作業時の安全を守る  
GPS・SOS発信機能を備えた充実のネットワークソリューション

 時計表示	 深部体温上昇・下降 アルゴリズム搭載	 歩数検出	 着脱検知	 画面表示とバイブ レーションでアラート	 LTE通信機能 (e-SIM内蔵)	 Cloudで データ管理	 管理画面で 一元管理
 転倒検知	 ストレス値	 コンディション	 集中度	 データ分析、 管理レポート出力	 GPS取得	 勤怠管理	 SOS SOS発信

特許アルゴリズムで  
深部体温上昇※・下降変化を推定



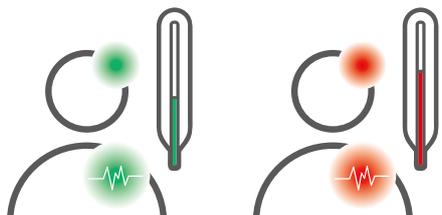
e-SIM 搭載で一元管理



パトライト連携



## 世界初！特許アルゴリズムについて



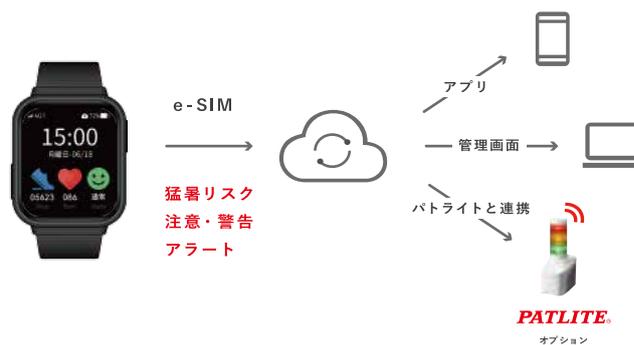
学校法人産業医科大学、前田建設工業株式会社との共同研究により開発した、運動中の心拍情報から深部体温上昇※・下降の変化推定アルゴリズムを世界で初めて搭載。

また、転倒検知・ストレス・コンディション・集中度等、独自のアルゴリズムを搭載し、従業員の安全安心を見守ります。

< 深部体温とは >

脳や臓器など体の内部の温度で、内臓の働きを守るため、外環境の影響を受けにくく、一定に保たれている体温。体の中心の温度のため簡単に測ることが難しく、通常は腸などで測定。

## ネットワークによる安心強化サービス



### データ分析と管理レポート出力

熱中症を発症された際のローデータを抽出し、データ分析が可能。通信が途切れていても、デバイス内に24時間分のデータを保存するため安心です。※通信が復旧すると、自動的にデータがクラウドに送信されます。

### メンテナンス・保管サービス

使用されない期間はミツフジ自社工場にてお預かりし、デバイスのメンテナンス保管の管理をさせていただきます。

### パトライト社と連携（オプション）

パトライト社と連携し、リアルタイムに第3者にリスクを通知。管理者でなくても、誰がアラートが鳴っているのかを認識することが可能です。

## Development story

熱中症は、深部体温の上昇などの原因が分かりにくく、対処も難しいものでした。

医療機器メーカーであるミツフジは、学校法人産業医科大学と3年に渡り、実際に猛暑環境下でデータ取得を行い、世界で初めて脈波のみで深部体温の上昇※と下降を推定できるアルゴリズムの開発に成功し、特許を取得しました。

### 製品仕様

商品名 : MITSUFUJI 03

ディスプレイ : 有機ELタッチディスプレイ

通信方法 : LTE通信 (e-SIM内蔵)

メモリ : 24時間端末に保持

腕周りサイズ : 約140mm ~ 220mm

防水・防塵 : IP67

※本製品は医療機器ではありません

お問い合わせ

**WESTONE**  
ウエストン株式会社  
Realize ~未来を創造する~

〒761-0705  
香川県木田郡三木町井上817-1  
mail : info@westone.kagawa.jp  
web : https://westone.kagawa.jp

本社（香川） 087-802-7272  
山陰オフィス 0853-27-9845  
東京オフィス 03-6428-6544  
大阪オフィス 06-6379-5330  
北陸オフィス 0766-30-3330

